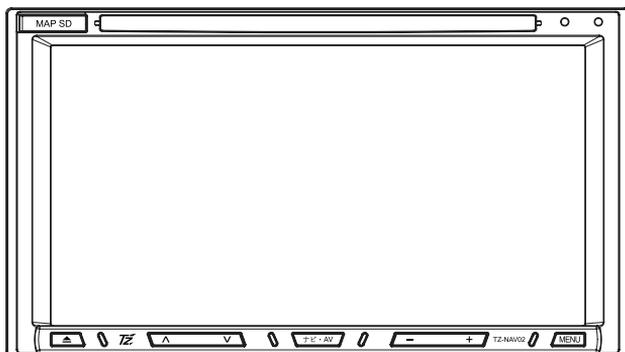




取扱説明書

6.75型WVGA 2DIN FM/AM/CD/Bluetooth® ナビゲーションシステム

TZ-NAV02



保証書別添付

この度は、6.75型WVGA 2DIN ナビゲーションシステムをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受取りください。

目次

お使いになる前に

■ 安全上のご注意	1
■ 本書の見方	3
■ 構成部品	5
■ 取り付け時の警告と注意	7
■ 取り付けについて	9
■ 本体について	13
■ 本機の設定	19

オーディオ

■ ラジオの使い方	26
■ 音楽DISC プレーヤーの使い方	28
■ USBメモリの使い方	30
■ DTVの使い方	32
■ 外部入力の使い方	36
■ ステアリングスイッチの使い方	37
■ Bluetooth® の使い方	39

ご参考

■ バックカメラについて	46
■ バージョンアップについて	50
■ 対応メディア・データの仕様	51
■ 知っておいていただきたいこと	54
■ お手入れについて	57
■ バッテリーの交換について	58
■ 契約約款/商標について	59
■ 仕様書	60

索引

■ Q&A 索引	61
■ 本書索引	64

安全上のご注意

使用上のご注意

この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、下記の表示をしています。
表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

表記の説明

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性がある内容及び財産が損害する可能性がある内容。

重要

本機の故障或いは破損を防ぐために、守っていただきたい内容。故障した場合、指示通りの操作を行ってください。

ナビゲーション本体についてのご注意

警告

- 本機を使用する前に、説明を必ずお読みください。説明に従わなかったことによって生じる不具合に対しては責任を負いかねます。
- 取り付け手順を守って取り付けてください。
指示を守らなかったことによる不具合に対しては責任を負いかねます。
- 本機はDC12Vマイナスアース車専用です。
大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車での使用はしないでください。
火災の原因になります。
- 運転者は走行中に画面を注視しないでください。
交通事故の原因になります。
- ディスクスロットやmicroSD/USB挿入口に異物を入れないでください。
火災の原因になります。
- 本機の分解や改造をしないでください。
火災や感電、故障の原因になります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。
火災や発煙、感電の原因になります。
- 故障や異常のまま（画面/音が出ない）使用しないでください。
火災や感電の原因になります。
- 必ず規定容量のヒューズ（10A）を使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因になります。
- 機器内部に水や異物が入ると、煙が出て、変な匂いがする等の異常な状況になります。
火災や感電、事故の原因になります。
この場合は、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 運転中に、microSD/USBメモリーの交換はしないでください。交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で抜き差しをしてください。
- プラスチック袋等の梱包材は乳幼児の手の届くところに置かないでください。窒息する恐れがあります。
絶対に頭から被ったり口を塞がないでください。

安全上のご注意(つづき)

- 修理には専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。

⚠ 注意

- 運転者は走行中に操作をしないでください。
また、音量設定は必ず車外の音を聞こえるように設定してください。
車外の音が聞こえない状態での運転は交通事故の原因となることがあります。
- 車内温度に気を付けてください。
とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどしてからご使用ください。
誤作動や故障の原因となります。
- ディスプレイに強い衝撃を与えないでください。
落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。
- ディスプレイに、物を置かないでください。
- ディスプレイを閉める際、指を挟まないように注意してください。けがのおそれや故障の原因となります。
- ディスク/microSDカードを取り出す場合、必ず水平方向に取り出してください。
強い力で、下向き、上向きから出さないでください。
ディスク/microSDカードが破損するおそれがあります。

⚠ 重要

- エンジンOFF状態で、長時間の使用をしないでください。バッテリー上がりの原因となります。
 - スクリーン表面をボールペンの先など、先端の硬いものや、とがったもので操作しないでください。
 - 悪路走行中などの振動が激しい場合、ディスクおよびmicroSDカードのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。
 - 寒いときや雨降りのときは、本機内部に結露が発生することがあります。
この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
数時間経っても正常に戻らない場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
 - お買い上げ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPS測位によって表示位置などが修正されます。
 - 本機は精密機器であり、静電気、電氣的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失する場合があります。
 - 免責事項
 - a.本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電氣的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録されたディスク/USB内のデータなどが変化・消失した場合。
 - b.お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、microSDカード内の地図データや基本プログラム、お客様がディスク/USB内に記録されたデータ等が変化・消失した場合。
 - c.本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ※ なお、本機を装着もしくはご使用されたときは、上記の内容を承認されたものとみなさせていただきます。

本書の見方

セクションタイトル

セクションタイトルを
表示しています。

● ステアリングスイッチの使い方

メインメニューで「設定」ボタンをタッチして、本体設定画面が表示されます。本体設定画面で「その他」ボタンをタッチして、右側にリストが表示されます。リストで「ステアリングスイッチ」の右の「設定」ボタンをタッチすると、ステアリングスイッチの設定画面に入ります。
ステアリングスイッチの動作を手動で機能を割り当て、本機に記憶させることができます

操作画面名称

● ステアリングスイッチの設定画面



操作画面

操作する画面を表示
しています。

画面表示

操作画面中に表示
されている内容を
説明しています。

- 1 時刻表示
現在の時刻が表示されます。
- 2 戻るボタン
タッチすると、メインメニューに戻ります。
- 3 状態/手順表示
ステアリングスイッチを設定していない場合、「ステアリングスイッチ OFF」という状態を表示します。「開始」ボタンをタッチすると、手順を表示します。
- 4 戻るボタン
タッチすると、前の画面に戻ります。
- 5 開始ボタン
タッチすると、ステアリングスイッチの設定を開始します。手順に従って設定してください。

操作手順

操作の内容です。
数字の順に操作し
てください。

- 1 本機をステアリングコントロール線に接続します。
- 2 ステアリングスイッチ設定画面に入ります。
- 3 「開始」ボタンをタッチすると、機能ボタンが明るく表示されます。
- 4 画面で表示された手順に従って、設定したい機能のボタンを画面でタッチします。
- 5 画面で表示された手順に従って、ステアリング側で対応しているボタンを押します。
- 6 設定が完了します。

ページNO.

ページNo.を表示
しています。

本書の見方(つづき)

項目タイトル
項目タイトルを
表示しています。

Bluetooth® の使い方(つづき)

Bluetooth 設定画面

Bluetooth モードの画面で「Bluetooth 設定」ボタンをタッチすると、Bluetooth 設定画面が表示されます。

Bluetooth 設定画面



詳細追加

工場出荷状態や数値などを説明しています。

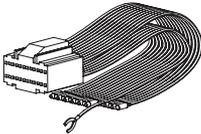
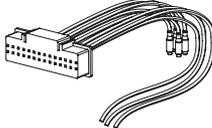
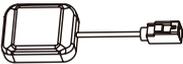
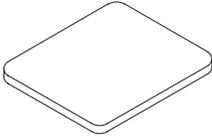
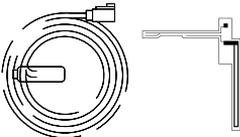
ご注意

操作に関連することなどを記述しています。

- ❶ 自動応答ボタン
タッチするたびに、自動応答をオン/オフ設定します。
● (工場出荷時：ON)
 - ❷ 自動接続ボタン
接続が切断されたり、システムが再起動した場合、本機が自動的に Bluetooth デバイスへの再接続を実行します。(工場出荷時：ON)
 - ❸ マイク音量ボタン
本機のマイクの音量を調整します。
- ⚠ **ご注意**
- * 本機のスピーカー音量を調整する機能ではありません。本機のスピーカー音量を調整する時は、音量調整ボタンを使ってください。
- ❹ バージョン
Bluetooth のバージョン情報を表示します。

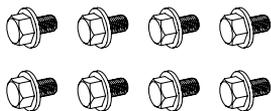
構成部品

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万が一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又は購入先までご連絡ください。

<p>■メモリーナビゲーション本体</p>  A rectangular electronic device with a large screen and a control panel at the bottom.	<p>■取扱説明書</p>  A booklet with a cover showing the device and some text.
<p>■ナビゲーション専用取扱説明書</p>  A booklet with a cover featuring a map and the text 'TZ-AVAV2'.	<p>■保証書</p>  A warranty card with a grid layout containing fields for model name, serial number, and date. The model name 'TZ-AVAV2' is pre-filled.
<p>■電源ケーブル</p>  A power cable with a multi-pin connector on one end and a standard power plug on the other.	<p>■AV入力ケーブル</p>  An AV cable with a multi-pin connector on one end and three separate audio/video cables on the other.
<p>■GPS アンテナ</p>  A small, rectangular antenna with a connector on one side.	<p>■GPS アンテナ固定用両面テープ</p>  A square, double-sided adhesive tape used for mounting the GPS antenna.
<p>■DTV アンテナ</p>  A DTV antenna consisting of a circular base with a cable and a separate vertical antenna element.	<p>■地図専用microSD カード</p>  A small, rectangular microSD memory card.

構成部品(つづき)

■取り付けネジ(8本)



取り付け時の警告と注意

- 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。
安全の為、お買い上げの販売店、或いは専門技術者にご依頼ください。
誤って取り付けると、故障や安全運転に支障をきたす恐れがあります。
- 必ず付属品や指定の部品を使用してください。
指定以外の部品を使用すると、機器内部を損傷したり、しっかりと固定できずに、外れる恐れがあります。
- 結露がある場所（エアパイプ付近等）、水のかかる場所や湿気・埃・油煙の多い場所に取り付けしないでください。水がかかったり、湿気・埃・油煙等が入ると、発煙・発火・故障の原因になります。
- 高温になる場所等に取り付けしないでください。
直射日光やヒーターの熱風等が直接当たると、内部温度が上昇し、火災や故障の原因になります。
- 本機の通風穴を塞がないでください。
内部に熱がこもると、火災や故障の原因になります。
- 指示に従って正しく配線・取り付けを行ってください。火災や事故の原因になります。
- シートレール等移動部に挟まれる恐れがありますので、配線を事前に固定してください。
配線を誤ったりショート等になると、事故や火災、感電の原因になります。
- 配線する場合、金属部分への接触を避けてください。配線の損傷や火災、感電の原因になります。
- 配線する場合、高温になる場所に取り付けしないでください。高温による配線が損傷し、ショートや火災の原因になります。
- 取り付け場所を変更する場合、安全の為、お買い上げの販売店にご相談してください。
取り付け・取り外しは、専門技術と経験が必要です。
- 本機に目に見えないレーザーが使われています。
分解や改造等をしないでください。
レーザー放射や事故、火災、感電の恐れがあります。故障した場合、お買い上げの販売店にご依頼してください。
- 取り付けが外れたら外観に破損がある場合、電源OFFにして、お買い上げの販売店にご依頼してください。
そのまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。
- 本機を次のような場所には取り付けしないでください。前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などに絶対に取り付けしないでください。
交通事故やけがの原因となります。
- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。
火災や感電、事故の原因になります。
- 取り付けには車両の保安部品のボルト、ナット等を絶対に使用しないでください。
またアースや配線等の状態を変えないでください。
車両部品の状態が変わると、事故の原因になります。
- 配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子を外しておいてください。
つないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。
- ブレーキペダル・ステアリング等の操作に妨げにならないように、絶縁テープ等で配線をまとめたり固定しておくなどしてください。また、電動シートの移動を妨げない場所に取り付けてください。
- 本機への給電は、車内の電気回路に負荷をかけすぎないように気をつけてください。
電源の金属配線、繋ぎ部分を絶縁し、付属品のヒューズ、ブレーカー、リレーを必ず取り付けてください。火災の恐れがあります。

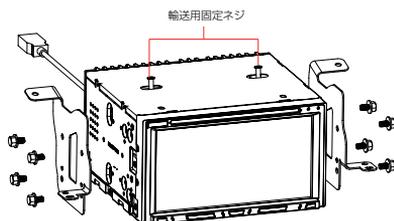
取り付け時の警告と注意(つづき)

- エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取り付けと配線をしないでください。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると誤作動を起こしたり、交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、けがの原因となります。
- 取り付け・配線後は、車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウインカー等）が正常に動作する事を確かめてください。
- 電動工具を使う場合、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。破片などが目に入ったりしてけがや失明の原因となります。
- 使用しないコードの先端等は、テープ等で絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因となります。

取り付けについて

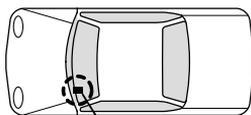
本機について

- 車両に付属するブラケットのネジ穴に合わせて取付位置を選び、付属の六角ボルトで取り付けてください。
- 車両の元の位置に取り付けてください。
※フェイスパネル、ブラケットの形状によっては、付属のネジで取り付けられないことがあります。
- 取り付けは水平に対して、-5度～20度までの角度にて取り付けをお願いします。



GPS アンテナについて

電波の遮られにくい、平らな場所に設置してください。



推奨取り付け位置

GPSアンテナは車内専用となります。GPSアンテナは車載機器（※1）および各アンテナ類（※2）から50cm以上離して設置してください。

車載機器や各アンテナ類の近くに取り付けると、GPSが正常に機能せず、電波を受信しにくくなったり、誤動作を起こす可能性があります。

※1 ETC 車載機、オーディオ機器、レーダー探知機、ドライブレコーダーなど

※2 DTVアンテナ、ETCアンテナなど

- 取り付け前に、必ずGPSアンテナ裏面の両面テープを剥がしてください。
- 取り付け面の汚れ、油などをふきとってください。
- アンテナは電波の遮られにくい水平な場所に設置してください。
- アンテナ部からコードを取り外すことはできません。
無理に取り外すと動作不良へつながり、再使用もできません。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。また車両のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

取り付けについて(つづき)

DTV アンテナについて

次のようなところでは、受信しにくいまたは受信しないことがあります

- ビルとビルの間に停車している場合
- 上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近
- テレビ局の電波塔から遠いところ
- 山陰や木立の陰
- トンネル内や鉄橋
- 地下や高架下等を走行または停車している場合
- ラジオ、アマチュア無線/業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき
- 車両搭載機器(※)が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。
※電動ドアミラー/パワーウィンドウ/エアコン/HIDランプ/電動カーテン/電動サンルーフ/ドライブレコーダー/レーダー探知機/車載用モニターなど

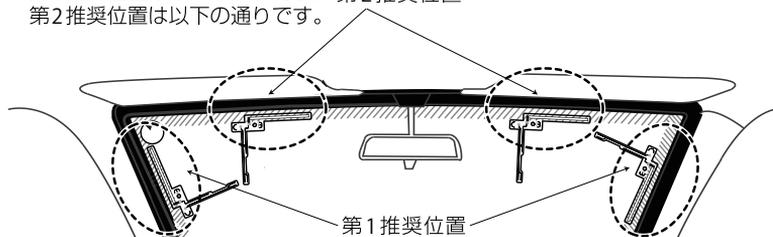
貼り付ける際の注意点

- フィルムアンテナ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもの拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しできません。アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フロントウィンドウ(内側)の汚れ(ゴミ、ホコリ、油など)や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かないうちは貼り付けしないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- フィルムアンテナや剥離紙などを剥がした面には手で触れないでください。また長時間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなる場合があります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。
- アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- 受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受信部から 2 センチ以上離して貼り付けてください。

取り付けについて(つづき)

- アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内貼りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

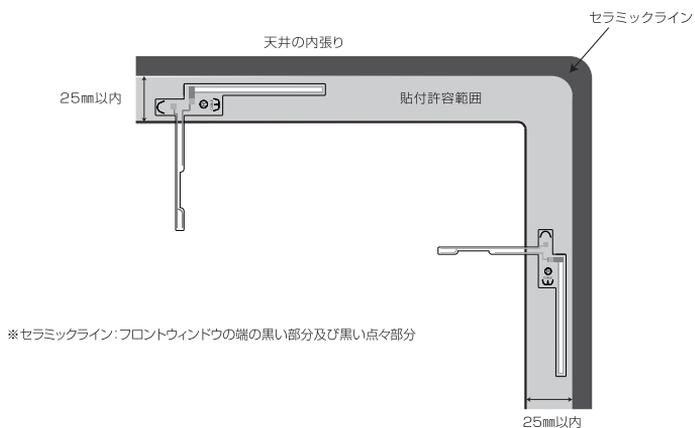
第1推奨位置は以下の通りです。第2推奨位置
第2推奨位置は以下の通りです。



- 貼付許容範囲
フィルムアンテナの給電部及びアンプ部は、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

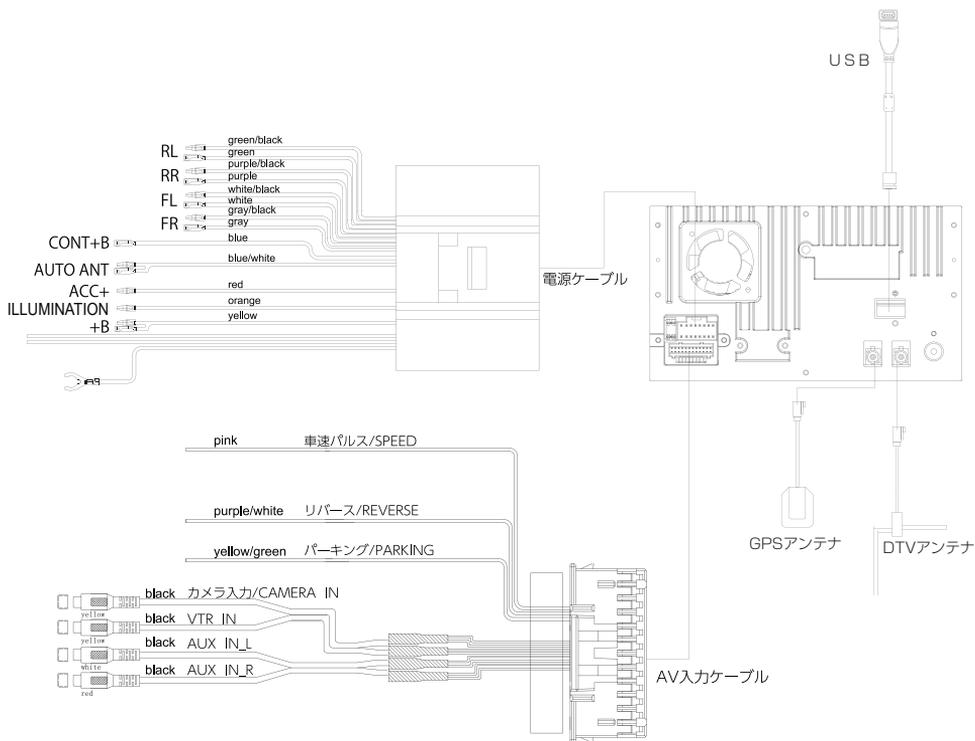
貼付許容範囲：セラミックラインより内側に 25 mm以内の範囲

※実際のアンテナと形状が異なる場合があります、あらかじめご了承ください。



取り付けについて(つづき)

全体接続図



本体について

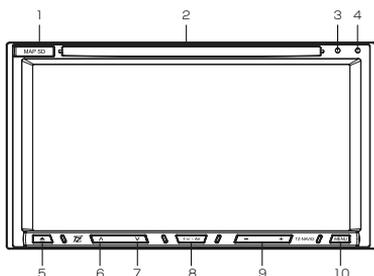
使用のご注意

地図専用 microSD カードについての注意事項

- 本体に内蔵している地図専用 microSD カードリーダーは地図専用カードリーダーとなりますので、メディアを再生することはできません。
- 本体に付属している microSD カードは地図専用となりますので、音楽・ビデオなど、お客様のデータを書き込まないでください。
また絶対に中のデータを消去しないでください。
- 本機を起動している間は、地図専用 microSD カードを絶対に抜かないでください。地図専用 microSD カードを抜いた場合の動作は保証できません。
- 地図専用 microSD カードは直射日光のあたる場所など、高温になる場所に置かないでください。
故障や変形の原因となることがあります。
- 地図専用 microSD カードの端子に、手や金属で触れないでください。故障の原因となることがあります。

本体について(つづき)

パネルのボタンについて



- 1 micro SD カード挿入口
蓋を左から丁寧に引っ張った後、地図専用 micro SD カードを挿入してください。
※ 更新作業以外は抜き差しをしないでください。
- 2 DISC 挿入口
DISC の挿入口です。
※ DISC を挿入する前に、本体上部の運送ネジを取り外してください。
※ 運送用固定ネジが装着されている状態では、DISC を挿入することができません。
- 3 リセット穴
先端が尖るものでこの穴を押すと、再起動されます。
※ 本体内情報が初期化されません。
※ 詳細は P58 をご参照ください。
- 4 マイク
ハンズフリー時に周囲の音声を集音します。
- 5 イジェクトボタン
このボタンを押すと、DISC を取り出せます。
- 6 前へボタン
 - ・ DTV モード
押すと、前のチャンネルに戻ります。
※ チャンネルスキャン時とリセット時はご利用になれません。
 - ・ DISC モード/USB AUDIO モード
再生後 5 秒内に短押しすると、前の曲に戻ります。5 秒後(5 秒含み)に短押しすると、再生中の曲を初めから再生します。5 秒後(5 秒含み)、前の曲に戻りたい場合、一度始めに戻ってから再度短押ししてください。長押しすると、早戻りができます。
※ 切替速度：×2、×4、×8、×16
 - ・ FM/AM モード
短押しすると、プリセットリストの中で前の放送局に戻ります。
長押しすると、現在の周波数より低い周波数のチャンネルを自動的に検索します。
 - ・ Bluetooth モード
Bluetooth AUDIO モードで短押しすると、前の曲に戻ります。

本体について(つづき)

7 次へボタン

・DTVモード

押すと、次のチャンネルに進みます。

※チャンネルスキャン時とリセット時はご利用になれません。

・DISCモード/USB AUDIOモード

短押しすると、次の曲に進みます。長押しすると、早送りができます。

※切替速度：×2、×4、×8、×16

・FM/AMモード

短押しすると、プリセットリストの中で次の放送局に進みます。

長押しすると、現在の周波数より高い周波数のチャンネルを自動的に検索します。

・Bluetoothモード

Bluetooth AUDIOモードで短押しすると、次の曲に進みます。

8 ナビ・AVボタン

押すと、ナビの現在地画面が表示されます。

ナビモードで長押しすると、現在のAVソース画面が表示されます。

9 ボリュームボタン

短押しすると、音量が一つずつアップ/ダウンされます。長押しすると、音量が連続してアップ/ダウンされます。

10 MENUボタン

押すと、メインメニューに戻ります。

※Bluetooth通話時とバックカメラ画面の時にはメインメニューに戻りません。

本体について(つづき)

電源の ON/OFF

- 1 電源を入れる
イグニッションキーを [ACC] または [ON] にすると、電源が ON になります。
電源が ON になってから、オープニング画面が表示され、
メインメニュー、地図またはオーディオ画面などが表示されます。
※2 回目に本機を起動する時は、前回電源を切る前のモードから始まります。
- 2 電源を切る
イグニッションキーを [OFF] にすると、電源が OFF になります。
※電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に大きな音が出て、
聴覚障害などの原因となることがあります。

MENU 画面の基本操作

メインメニュー画面



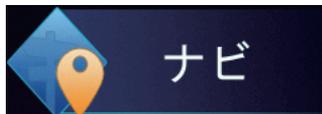
本体について(つづき)

メインメニュー内のボタンをタッチすると、タッチしたモード画面が表示されます。

NAVI

ナビゲーションモードを表示します。

1



FM/AM

ラジオモードを表示します。

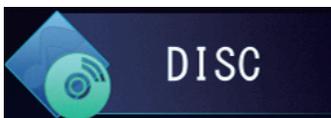
2



DISC

DISC モードを表示します。
ディスクを入れていない場合、文字
表記が暗くなり、タッチしても動作
しません。

3



USB AUDIO

USB オーディオモードを表示します。
デバイスと接続していない場合、文字
表記が暗くなり、タッチしても動作し
ません。

4



Bluetooth

Bluetooth モードを表示します。
デバイスと接続していない場合、文
字表記が暗くなり、タッチしても動
作しません。

5



AUX

外部入力に接続されているオーディオ
の画面が表示されます。
外部入力機器と接続していない場合、
「AUX」と画面で表示されます。

6



本体について(つづき)

DTV

- 7 ■ テレビモードを表示します。
DTV 信号が入力されていない場合、「受信できません」と表示されます。



設定

- 8 ■ 設定メニュー画面を表示します。



本機の設定

全般

メインメニューの「設定」ボタンをタッチして、本体の設定画面に入ります。設定画面で「全般」をタッチすると、全般設定画面が表示されます。

全般設定画面



1 時間

本体の時間を調整します。右側の時間をタッチして、時間設定できます。時/分の順番で、▲ボタンまたは▼ボタンをタッチして調整します。設定が終わってから「設定」ボタンをタッチして保存します。
※ GPS時間同期が OFF の場合のみ調整できます。

2 操作音

「ON」または「OFF」をタッチして、キーの操作音のオン/オフができます。
(工場出荷時：ON)

3 壁紙

壁紙を設定します。

壁紙設定画面



本機の設定(つづき)

「Image1」～「Image6」のリストから選択します。
リストの項目をタッチするとプレビューが表示されます。
リストは ▲ または ▼ ボタンをタッチするかドラッグ（タッチしたままスライド）し、表示を切り替えます。
お好みの画像を壁紙にできます。画像の入った USB を接続し、「ユーザー壁紙」ボタンにタッチし、「インポート」ボタンにタッチします。USB に入っている画像がリスト表示されるので、お好みの画像を選択し「決定」ボタンにタッチします。
「決定」ボタンをタッチして設定を確定するか、「戻る」ボタンをタッチして保存せずに終了します。

(工場出荷時：Image1)

※本機のユーザー壁紙に設定できる画像の条件は以下になります。

ファイル形式：JPG

タイトル名：半角英数字

画素：1920×1080 以下

4 電話音声出力

「左」ボタンまたは「右」ボタンをタッチして、音声出力を切り替えます。

5 バージョン

右側の「表示」ボタンをタッチして、本機のソフトウェアの情報が表示されます。

 ボタンをタッチすると、前の画面に戻ります。

本機の設定(つづき)

オーディオ

メインメニューの「設定」ボタンをタッチして、本体の設定画面に入ります。
設定画面で「オーディオ」をタッチすると、オーディオ設定画面が表示されます。

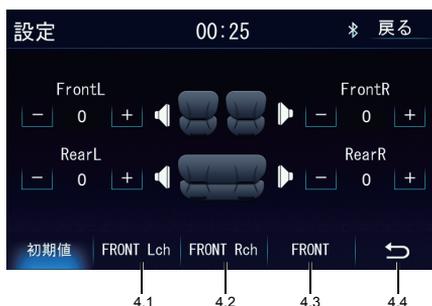
オーディオ設定画面



- 1** BALANCE
◀ボタンまたは▶ボタンをタッチして、左右スピーカーのバランスを調整します。
(数値：L1~L9；0；R1~R9)
- 2** FADER
◀ボタンまたは▶ボタンをタッチして、前後スピーカーのバランスを調整します。
(数値：F1~F9；0；R1~R9)
- 3** BEAT EQ
EQ (イコライザー)設定は P23 を参照してください。
- 4** タイムアライメント
右側の「設定」ボタンをタッチして、タイムアライメント設定画面に入ります。

本機の設定(つづき)

タイムアライメント設定画面



「+」ボタンまたは「-」ボタンをタッチして、車内各席の音声の到達時間を調整することができます。調整ができた後、4.4の戻るボタンをタッチすると、調整内容が保存されて前の画面に戻ります。

※到達時間はms(ミリ秒)を単位として調整されます。

4.1 タッチすると、Front Lch 時の各座位の音声の遅延時間が表示されます。

4.2 タッチすると、Front Rch 時の各座位の音声の遅延時間が表示されます。

4.3 タッチすると、Front 時の各座位の音声の遅延時間が表示されます。

4.4 タッチすると、前の画面に戻ります。調整した遅延時間が保存されます。

※タイムアライメント設定画面で調整できてから、「初期化」ボタン、「FRONT Lch」ボタン、「FRONT Rch」ボタン、「FRONT」ボタンをタッチすると、出荷状態に戻ります。
(工場出荷時：FrontL：0 FrontR：0 RearL：0 RearR：0)

5 LOUDNESS

「ON」または「OFF」をタッチして、低音ブーストを ON/OFF にします。

(工場出荷時：LOUDNESS ON)

本機の設定(つづき)

EQ (イコライザー) 設定

本体の設定画面で「オーディオ」をタッチします。

オーディオ設定画面で「BEAT EQ」の右側の「設定」ボタンをタッチして、EQ 設定画面に入ります。

EQ 設定画面



- 1 タッチすると、メインメニューに戻ります。
- 2 設定された音響効果を表示します。
- 3 標準の音響効果を表示します。好みの音響効果をタッチして選択します。
- 4 カスタマイズ
「ユーザー」ボタンをタッチすると、カスタム画面が表示されます。

カスタム画面



- 4.1 ▲ボタンまたは▼ボタンをタッチして、カスタマイズすることができます。
 - 4.2 タッチすると、「FLAT」の音響効果に切り替わります。
 - 4.3 タッチすると、前の画面に戻ります。カスタマイズした内容を保存されて、前の画面で表示されます。
- 5 タッチすると、カスタムの内容が保存されて前の画面に戻ります。

本機の設定(つづき)

画面



1 ディママー

ディママーモードを選択できます。右側の◀ボタンまたは▶ボタンをタッチして、「昼」/「夜」/「自動」を切り替えます。

昼：ライト ON/OFF にかかわらず昼の明るさに固定

夜：ライト ON/OFF にかかわらず夜の暗さに固定

自動：ライト ON/OFF に連動します

(工場出荷時：自動)

2 明るさ

「+」ボタンまたは「-」ボタンをタッチして、明るさを調整できます。(数値：0~20)

(工場出荷時：20)

ナビ



1 GPS 時間同期

GPS 時間同期の ON/OFF を設定します。

「ON」：オンにすると GPS の時間が反映されますので、ナビ画面での時計と本体での時計が同じ時刻で表示されます。

「OFF」：本体の時計を GPS と同期しません。独立して時計設定ができます。

(工場出荷時：ON)

※初めて使用する時は、ナビゲーションモードで GPS の受信が完了すると、自動的に時間が同期されます。

本機の設定(つづき)

2 音声案内

◀ボタンまたは▶ボタンをタッチして、音声案内の ON/MIX/OFF を設定します。

「ON」：音声案内時、オーディオの出力をせず発話します。

「MIX」：音声案内時、オーディオも同時に出力します。

「OFF」：音声案内はしません。

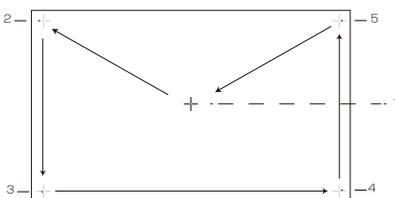
(工場出荷時：ON)

その他

1 タッチパネル調整

右側の「設定」ボタンをタッチして、「実行」を選択してからタッチパネル調整画面が表示されます。

タッチ座標の十字ポイントの中心を約 2 秒タッチすると、位置 2 に移動します。位置 2 で再度十字ポイントの中心を約 2 秒間タッチすると、位置 3 に移動します。位置 3、位置 4、位置 5 で同じ動作を繰り返します。タッチの調整が完了すると、十字ポイントの表記がきえますので、その後画面をタッチして設定画面に戻ります。



※ 調整完了するまでに、上記動作を数回繰り返すことがあります。

2 ステアリングスイッチ

ステアリングスイッチの使い方は P37 を参照してください。

3 接続チェック

右側の「チェック」ボタンをタッチして、GPS 受信状態やイルミネーションなどの状態をチェックして表示します。

チェック項目：GPS 受信状態、イルミネーション、パーキングブレーキ、スピードセンサー、ジャイロセンサー

4 出荷状態に戻す

設定部分を初期化します。右側の「設定」ボタンをタッチして「実行」を選択すると、初期化します。

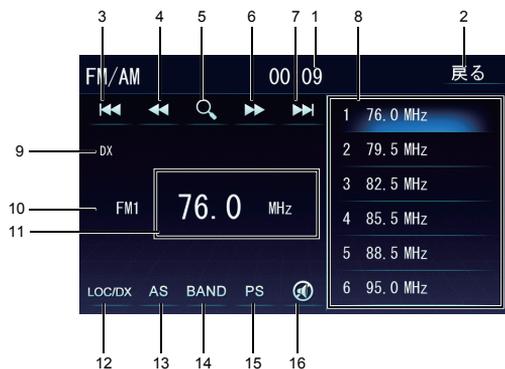
⚠ ご注意

- ※ テレビの初期化はできません。テレビの初期化は、テレビモードの設定画面で行ってください。
- ※ ステアリングスイッチの初期化はできません。ステアリングスイッチの初期化は、ステアリングスイッチの設定画面で行ってください。
- ※ ナビ部を含め、すべての情報が初期化され、元に戻せませんのでご注意ください。

ラジオの使い方

メインメニューの「AM/FM」ボタンをタッチすると、ラジオモード基本画面が表示され、ラジオを受信します。

ラジオモード基本画面



- 1** 時間表示
現在の時間が表示されています。
- 2** 戻るボタン
タッチすると、メインメニューに戻ります。
- 3** シークダウンボタン
タッチすると、低い周波数切り替えます。。タッチするたびに、周波数が FM は 0.1 ステップ、AM は 9 ステップで変化して選局できます。
- 4** このボタンをタッチすると、現在より低い周波数を自動的にスキャンします。
- 5** クイックサーチボタン
タッチすると、お好みの周波数を直接入力してスキャンします。入力した数をキャンセルしたい場合、「修正」ボタンをタッチしてください。入力できた後、「決定」ボタンで決定します。「戻る」ボタンをタッチすると、前の画面に戻ります。
※ AM : 522kHz ~ 1629kHz
※ FM : 76MHz ~ 95MHz
- 6** このボタンをタッチすると、現在より高い周波数を自動的にスキャンします。
- 7** シークアップボタン
タッチすると、高い周波数に切り替えます。タッチするたびに、周波数が FM は 0.1 ステップ、AM は 9 ステップで変化して選局できます。
- 8** プリセットリスト
リストにプリセットされた放送局 (1 ~ 6) をタッチして選局できます。

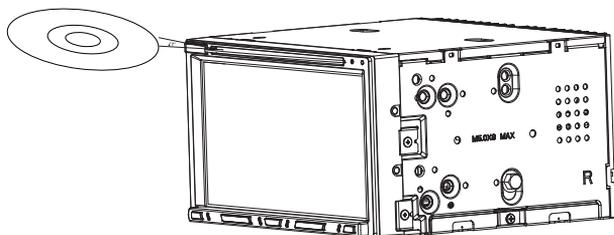
ラジオの使い方(つづき)

- 9 モード表示
選択しているモードを表示します。
- 10 受信中 BAND 表示
選択しているバンドを表示します。
- 11 受信周波数表示
受信中の周波数を表示します。
- 12 LOC/DX ボタン
このアイコンで LOC/DX を選択できます。
自動検索で電波が強く、希望の放送局を選局しづらい場合は LOC を選択してください。
自動検索で電波が弱く、検索ができない場合はDX を選択してください。
Local: Local 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルを無視して信号の強いチャンネルだけを検索できます。
DX: DX 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルも検索しますので、検索できるチャンネル数は Local よりも多くなります。
(工場出荷時：DX)
- 13 AS (オートストア) ボタン
タッチすると、周波数を自動的にスキャンします。
- 14 BAND ボタン
タッチすると、バンドが切り替わります。
※バンド：FM1/FM2/FM3/AM1/AM2
- 15 プリセットスキャンボタン
タッチすると、プリセットリスト中の放送局(1~6)を一つずつ5秒ほどスキャンして放送します。
- 16 ミュートボタン
タッチすると、ミュートします。

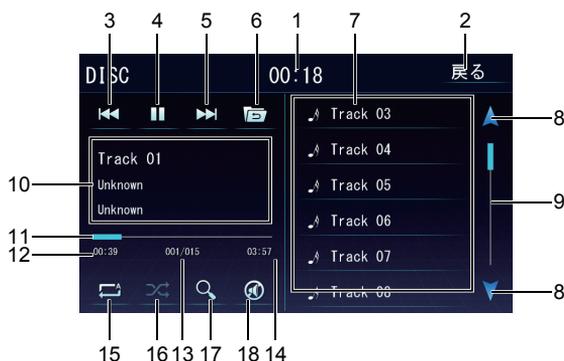
音楽DISCプレーヤーの使い方

メインメニューで「DISC」ボタンをタッチして、DISC再生画面に入ります。

※DISCを挿入する際は、斜め上から少し角度（7°）をつけた状態で挿入して下さい。
機構上、水平では挿入できません。



DISC再生画面



- 1** 時間表示
現在の時間を表示します。
- 2** 戻るボタン
タッチすると、メインメニューに戻ります。
- 3** 前へボタン
再生後 5 秒内にタッチすると、前の曲に戻ります。5 秒後(5 秒含み)にタッチすると、再生中の曲を初めから再生します。5 秒後(5 秒含み)、前の曲に戻りたい場合、一度始めに戻ってから再度タッチしてください。
タッチし続けると、早戻しができます。
切替速度：×2、×4、×8、×16

音楽 DISC プレーヤーの使い方(つづき)

- 4 再生/一時停止ボタン
再生中タッチすると一時停止になります。再度タッチすると、再生を開始します。
- 5 次へボタン
再生中に次へボタンをタッチすると、次の曲に進みます。
タッチし続けると、早送りができます。
切替速度：×2、×4、×8、×16
- 6 フォルダーボタン
タッチすると、上位のフォルダーに戻ります。
※DISCにより、上位のフォルダーに戻らないことがあります。
- 7 DISC に保存されている曲/フォルダーのリストが表示されます。
- 8 リスト切り替えボタン
タッチすると、表示リストのページが切り替わります。
※表示リストは 2 ページ以上ある場合、切り替わります。
- 9 スライドバー
タッチしたまま移動すると、リストがスクロールして表示されます。
※表示リストは 2 ページ以上ある場合、切り替わります。
- 10 再生中の曲の情報が表示されます。
- 11 シークバー
再生中の DISC の時間情報が表示されます。
- 12 再生経過時間
- 13 情報表示
再生中のディスクの情報が表示されます。
- 14 再生所要時間
- 15 リピートボタン
このボタンをタッチするたびに、一曲リピート、全リピートの切り替えができます。
※フォルダーが存在している DISC の場合、一曲リピート、全リピート、フォルダーリピートの切り替えができます。
- 16 ランダムボタン
このアイコンをタッチするとトーンアップ (ランダム ON) し、トラックのランダム再生が開始されます。もう一度タッチするとトーンダウン (ランダム OFF) しランダム再生を解除します。
- 17 クイックサーチボタン
タッチすると、ダイレクト検索ができます。再生したいトラック番号を入力して「決定」ボタンをタッチすると、指定したトラックを再生します。検索をやめて前の画面に戻りたい場合、左下の「戻る」ボタンをタッチしてください。
- 18 ミュートボタン
タッチすると、ミュートします。

USBメモリの使い方

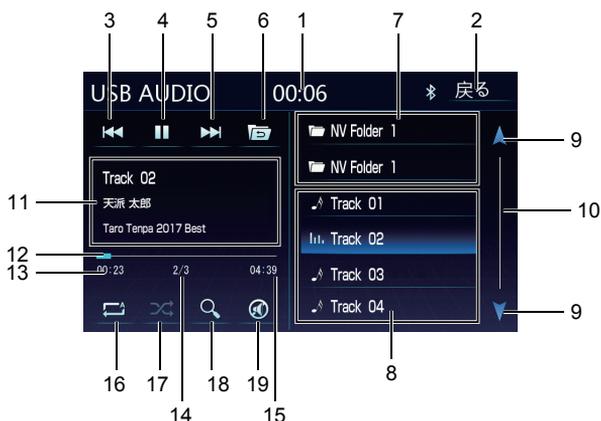
メインメニューで「USB AUDIO」ボタンをタッチして、USBメモリの再生画面に入ります。

※USBメモリを取り外すときは、オーディオソースをUSB以外に変更ください。

USBメモリのデータが破損するおそれがあります。

※曲名等が文字化けする場合はフリーのタグ編集ソフト等でタグの文字コードを UTF-6 または UTF-16 に変更して下さい

USBメモリの再生画面



- 1** 時間表示
現在の時間が表示されます。
- 2** 戻るボタン
タッチすると、メインメニューに戻ります。
- 3** 前へボタン
再生後 5 秒内にタッチすると、前の曲に戻ります。5 秒後 (5 秒含み) にタッチすると、再生中の曲を初めから再生します。5 秒後 (5 秒含み)、前の曲に戻りたい場合、一度始めに戻ってから再度タッチしてください。
タッチし続けると、早戻しができます。
切替速度：×2、×4、×8、×16
- 4** 再生/一時停止ボタン
再生中タッチすると一時停止になります。再度タッチすると、再生を再開します。
- 5** 次へボタン
再生中に次へボタンをタッチすると、次の曲に進みます。
タッチし続けると、早送りができます。
切替速度：×2、×4、×8、×16

USB メモリの使い方(つづき)

- 6** フォルダーボタン
タッチすると、上位のフォルダーに戻ります。
USB デバイスにより、上位のフォルダーに戻らないことがあります。
- 7** フォルダー/ファイルリスト
フォルダー/ファイルリストが表示されます。
- 8** 曲のファイルのリストが表示されます。
- 9** リスト切り替えボタン
タッチすると、表示リストのページが切り替わります。
※表示リストは 2 ページ以上がある場合、切り替わります。
- 10** スライドバー
タッチしたまま移動すると、リストがスクロールして表示されます。
※表示リストは 2 ページ以上がある場合、切り替わります。
- 11** 再生中のトラックについての情報が表示されます。
- 12** 時間バー
再生中のトラックの時間情報が表示されます。
- 13** 再生経過時間
- 14** 再生中の曲目/全体の曲数が表示されます。
- 15** 再生所要時間
- 16** リピートボタン
タッチするたびに、一曲リピート、フォルダリピート、全リピートの切り替えができます。
- 17** ランダムボタン
タッチするとランダム ON になり、トラックのランダム再生が開始されます。もう一度タッチすると、ランダム再生を解除します。
- 18** クイックサーチボタン
タッチすると、ダイレクト検索ができます。再生したいトラック番号を入力して「決定」ボタンをタッチすると、指定したトラックを再生します。検索をやめて前の画面に戻りたい場合、左下の「戻る」ボタンをタッチしてください。
- 19** ミュートボタン
タッチすると、ミュートします。